

グループ経営時代の組織改革

ー 本社改革とシェアードサービスの推進 ー

◆参加のおすすめ

会計ビッグバンを経て、グループ経営がスタンダード化し、単体企業の価値よりもグループ全体の価値向上を競う時代となりました。このため、各企業は、グループ内での「事業の選択と集中」を従来にも増して大胆かつ迅速に推進し、「グループシナジー」の更なる追求をはかることを求められています。こうした中、グループ全体の組織機能を抜本的に見直す動きが強まっています。

本社に関しては、支配・従属関係をベースとした親会社中心主義から、グループ価値創造を積極的にリードする「グループ本社」への転換が今大きな課題となっています。さらにグループレベルでの経営資源の有効活用とシナジーの追求の観点からシェアードサービスセンターを設置している企業も多く見受けられます。

本セミナーでは、グループ経営に関わる諸課題から、「本社改革」と「シェアードサービスの推進」の2つのテーマに絞り、それぞれの革新の基本的な考え方、フレームワークや具体的な進め方についてポイントを解説いたします。

貴社の連結経営の推進に是非ご活用下さい。

日 時

平成14年9月13日(金) 13:30～17:00(13:00受付開始)

会 場

㈱日本総合研究所 本社1階セミナールーム(東京都千代田区一番町16番)

対 象

経営トップおよび経営企画担当役員、マネジャーの皆様

◆セミナー内容

【テーマ1】グループ経営時代の本社改革

1. 本社改革の必要性

グループ経営時代におけるあるべき「本社」像とその改革の方向について提言します。

- (1) グループ経営の変革課題
- (2) グループ価値創造と本社改革

2. グループ本社のミッションと機能

グループシナジーを創出し、グループ価値創造を積極的にリードする「本社」に求められる機能について、解説します。

- (1) グループ本社の組織構造・あるべき姿
- (2) グループ本社ミッションと機能定義

3. 本社改革の推進ステップ

本社改革をどのように進めるか、その検討ステップについて、実務的な方法論を紹介します。

- (1) 本社機能・業務構造の把握
- (2) 機能・業務再設計
- (3) 機能・業務のマッピング
- (4) 業務量および要員算定
- (5) 組織変革シナリオとアクションプラン

4. 本社新組織のマネジメント

新本社も時間の経過や情勢の変化により、機能変質を起こす可能性があります。このような機能変質を最小限に食い止め、本来の機能を遂行するために必要なマネジメントについて解説します。

- (1) 機能変質とその要因
- (2) コーポレート機能のマネジメント
- (3) サービスセンター機能のマネジメント

【テーマ2】シェアードサービスの推進

1. シェアードサービスの必要性

グループ経営におけるシェアードサービスの有効性について、日本における取組み状況を交えながら説明します。

- (1) グループ経営におけるシェアードサービスの意義
- (2) シェアードサービスへの取組状況
- (3) 成功のポイント

2. フレームワークの構築

シェアードサービスモデルを構築するために検討すべき主な項目について解説します。

- (1) シェアードサービスセンター組織設計
- (2) シェアードサービス対象業務
- (3) サービスメニューと料金化
- (4) 業務プロセス

3. シェアードサービス化の導入ステップ

シェアードサービスを実際に導入・推進するために踏むべきステップを、具体的に解説します。

- (1) 現況把握と基本構想策定
- (2) 対象機能・業務と範囲の設定
- (3) 組織機能設計と要員計画
- (4) 推進アクションプラン策定

4. 導入後のマネジメント

シェアードサービス導入後も、引続き効率性とサービス内容の向上のために必要なマネジメントを解説します。

- (1) 提供業務とサービス体系の定期的見直し
- (2) 人材交流と育成
- (3) 情報システムの効果的活用